

太鼓部門公演

11月26日(日) 12:30開場、13:00開演
 コラニー文化ホール・小ホール

太鼓ワークショップ

8月20日(日)、9月17日(日)、10月15日(日)、11月12日(日)、26日(日)
 13:00~15:30 天野宣音楽事務所

開催状況

第17回やまなし県民文化祭太鼓部門公演は、11月26日コラニー文化ホール小ホールにて、12時開場、12時30分開演にて昨年同様多くの方々に御入場いただき、開演する事が出来ました。

私ども太鼓部門の考え方は、演奏者、聴衆の皆様へ、日本の伝統音楽である、打てば響く、誰でも打てる打楽器、和太鼓の魅力を多くの方々に親しんで、御理解いただく事です。

昨年同様の9チームの出演希望があり、昨年の反省を基に時間配分をし、部門登録チーム全員の御協力をいただくことが出来、公演を予定どおり閉幕することが出来ました。

出演の各チームは、晴れ舞台の大舞台での演奏にむけて、昼夜問わず、稽古を重ね、最高のパフォーマンスが出来たことと推測します。

三珠歌舞貴太鼓、甲府西幼稚園、池田太鼓、妻沼太鼓、長清太鼓、韮崎工業高校太鼓部、太鼓の会、和太鼓和楽、襲、火男亀会、太鼓参加促進事業特別チーム、天野宣記念太鼓交響楽団、各チームの見応えある演奏に御来場いただいた方々にも、伝わったものと感じております。本年度出演が叶わなかったチームも、来年度は是非との話もあり、是非、和太鼓を打ちたいとの声も伝え聞こえて来ます。奏者、裏方も含め、太鼓部門の結束を重ね、一枚岩となり、盛り上げていけると感じております。

県の担当者、出演者、裏方に徹していただいたチームの方々、初代部門長、故天野宣先生、中込顧問の教えを基に尚一層盛り上げて行く約束を交わし、閉幕しました。

〔太鼓部門公演〕

参加団体・出演者数… 240名(10団体)

入場者数… 700名

〔太鼓ワークショップ〕

指導者数… 1名

参加者数… 17名



吟剣詩舞道大会

12月3日(日) 12:00開場、12:30開演
山梨県立文学館・講堂

第二部 次世代へ伝える心の鼓動

12月3日(日)
山梨県立文学館・講堂

開催状況

第17回やまなし県民文化祭部門別フェスティバル吟剣詩舞道大会が12月3日(日)山梨県立文学館に於いて盛大に開催されました。吟剣詩舞道は「礼と節」を重んじ、時間厳守でスタートしました。開会に先立ちオープニングが行われ、日本の象徴、霊峰富士を詠った詩「富士山」の和歌と漢詩を女性吟士16名による大合吟で朗詠後、開会式が挙行されました。開会式では、実行委員長の力強い大会宣言の挨拶がありました。第一部・第三部の『ザ・吟と舞…息吹き…』では、吟詠・剣舞・詩舞・構成吟が発表され、各流会派が一年間積み重ねてきた成果を堂々と披露しました。構成吟は、剣詩舞を組み合わせ思考を凝らし、素晴らしく目を眩るものがありました。

第二部「幼少青年発表会」『次代へ伝える心の鼓動…輝く未来をめざす…』では、幼少青年だけで構成する番組を実施。その一「成長のあかし」では、昨年より成長した姿を、その二「郷土の雄・武田節」では、勇壮な信玄公を発表。みんなで力を込めて吟じ舞う姿は、会場内に感動を与えてくれました。

第四部『吟と舞…先人の心を伝える』では、幕末から明治維新を駆け抜けた偉人が、心の思いを漢詩に託したものを、ナレーションで詩の内容を観客に丁寧に解説し、その上、その心を諸先生方が素晴らしい吟剣詩舞で披露して下さり大会を盛り上げてくれました。

大会のフィナーレは、甲斐国信玄公の出陣の模様を歌った民謡『風林火山』を会場の皆さんと大合唱、大成功の中、閉会となりました。



○吟剣詩舞道大会

参加団体……………23会派
出演者数……………185名
入場者数……………125名

○次代へ伝える心の鼓動

参加団体……………4会派
出演者数……………10名

吹奏楽

甲府	平成30年2月12日(月・祝)	開場12:30、開演13:00 コラニー文化ホール
中巨摩	平成30年2月12日(月・祝)	開場10:20、開演10:30 東京エレクトロン葦崎文化ホール
峡東	平成30年2月12日(月・祝)	開場12:20、開演12:50 山梨市民体育館
峡北	平成30年2月11日(日)	開場11:45、開演12:00 東京エレクトロン葦崎文化ホール
峡南	平成30年1月28日(日)	開場12:30、開演13:00 身延町総合文化会館
南都留	平成30年2月12日(月・祝)	開場11:30、開演12:00 ふじさんホール
北都留	平成30年1月28日(日)	開場12:30、開演13:00 都の杜うぐいすホール

開催状況

吹奏楽部門フェスティバルは、今年で56回目を数える山梨県吹奏楽祭を兼ねて開催されている。以前は県全体1会場で実施していたが、現在では7会場に分かれて各地域で実施されている（山梨県吹奏楽連盟の7つの支部がそれぞれ開催する形式）。小学校団体から一般団体まで参加しており、各団体の発表・交流の場として、また地域音楽文化への寄与の場として大きな役割を担っている。

インフルエンザの影響を受けながらも124団体、約2,400名の演奏者が集い、いずれの会場も大変な盛会となった。ソロ・アンサンブル・吹奏楽編成など様々な演奏形態で発表が行われ、選曲もクラシックからジャズ、ポップスまでと非常に幅広く、吹奏楽の魅力を十分に発揮する会となった。また複数の団体による合同演奏での参加も数多く、吹奏楽団体にとっても貴重な交流の場となっている。

出演団体	124団体
出演者数	2,356名
入場者数	約2,790名



第17回山梨ポピュラー音楽フェスティバル

平成30年2月18日(日)
 開場15:00、開演15:30
 甲斐市双葉ふれあい文化館

開催状況

第17回山梨ポピュラー音楽フェスティバル決勝大会は、平成30年2月18日(日)甲斐市双葉ふれあい文化館ホールで開催した。

この音楽祭は、多種多様な音楽を通してのコミュニケーションの高揚と音楽文化の創造と育成を主旨として、生涯学習の充実、地域を愛する心の醸成を図ると共に、地域経済に文化が潤滑油として機能する、新しい地域創造を目指している。また、高い志を持って日夜音楽研鑽に励んでいる人々を奨励する事と合わせて、更なる底辺の拡大をも意図している。

今大会には、県内外から40組の応募があり予選のテープ審査を経て、12組が本大会に進み、楽曲構成、演奏技術、創造性などを審査基準として、グランプリ、優秀賞、奨励賞、審査委員特別賞を目指してパフォーマンスを展開した。

今回の特徴は、地域での文化・芸術活動を活発に行っているグループやプロを目指しているグループ、そして、山梨県出身で東京などで研鑽を積み、将来プロとしての活動を目指している主旨が確実に浸透していると感じている。

この音楽祭が地域に定着し、広く認知され開催できるのは、物心両面から支えていただいている協賛各社や実行委員各位のご理解の賜物と感謝している。

参加者数.....11団体 43名
 入場者数..... 254名
 入賞者
 グランプリ：AYANE
 優秀賞：天野朋美
 奨励賞：夢んちゅ
 審査員特別賞：THE ATTRACTION



第10回アコースティック音楽祭

10月29日(日) 11:30開場、12:00開演
山梨市民会館

開催状況

今年とは昨年と同様に山梨市民会館にて、「第10回アコースティック音楽祭」を開催し、新規の団体を5団体迎え、計11団体が参加しました。それぞれの団体が三線、オカリナ、ヴァイオリン、ケーナ、アコースティックギターなど多種多様な楽器で、ポップス、島唄、童謡など様々な楽曲を演奏し、会場を沸かせました。毎年恒例となったフィナーレの「上を向いて歩こう」では、来場者の方にも一緒に唄っていただき、会場が一体となって、温かな雰囲気に包まれながら幕を閉じました。

出演団体数	11団体
出演者数	48名
入場者数	150名



第10回甲斐の国ジャズフェスティバル

10月29日(日) 12:30開場、13:00開演
甲斐市双葉ふれあい文化館

開催状況

第10回目という節目を迎えた「甲斐の国ジャズフェスティバル」を甲斐市双葉ふれあい文化館で開催しました。6バンド121名、小学生から80歳過ぎの方まで、幅広い年齢層が参加し、年代を超えて、交流を深めました。多種多様な団体が奏でる軽快なリズムとメロディーで、会場を魅了しました。会場に駆け付けた観客からは、このフェスティバルをますます盛り上げてほしいとの声が寄せられました。

出演団体数	6団体
出演者数	121名
入場者数	307名



第9回ゴスペル・アカペラフェスティバル

7月8日(土) 13:00開場、13:30開演
甲斐市双葉ふれあい文化館

開催状況

今年は、昨年と同様甲斐市双葉ふれあい文化館にて、「第9回ゴスペル・アカペラフェスティバル」を開催しました。みなさまお馴染みの名曲からオリジナルソングまで、美しい歌のハーモニーと生き生きとした笑顔のパフォーマンスで観客をわかし、会場中が熱気に包まれました。フィナーレの出演者全員によるマスクワイヤでは、来場者の方も立ち上がり、会場が一体となって盛り上がりました。

出演団体数	8団体
出演者数	76名
入場者数	300名



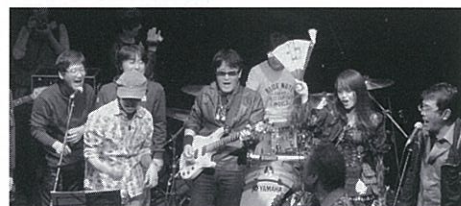
第9回ロックフェスティバルin桜座

11月4日(土) 11:30開場、12:00開演
桜座

開催状況

第9回ロックフェスティバルは、これまでと同様に桜座を会場に開催しました。公募により審査を通過した14団体が集い、オリジナル曲やカバー曲を披露し、8時間に渡って熱いステージが繰り広げられました。それぞれの団体にそれぞれのカラーと工夫が見られ、8時間という長丁場でも観客を飽きさせないステージとなりました。参加者は各々演奏技術の高さを披露し、今後の山梨のロック文化の発展に期待が寄せられました。

出演団体数	14団体
出演者数	59名
入場者数	398名



やまなし
第4回月見里みんなのコンサート

11月5日(日) 12:30開場、13:10開演
 富士五湖文化センターふじさんホール

開催状況

第4回目となった「月見里みんなのコンサート」は、会場を富士五湖文化センターふじさんホールに移して開催しました。出演団体の美しい合唱が会場中に響き渡りました。最後には、出演者すべてが参加する合同合唱も行われ、世代を超えたハーモニーに包まれました。また、午前中には合同練習も行われ、団体の技術力向上に向けての取組も併せて行いました。

出演団体数	9団体
出演者数	192名
入場者数	50名



参加促進事業の状況

●部門	●開催内容	●開催日	●場所	●指導者・ 出演者数	●参加者・ 入場者数	
美術	染色体験教室 藍染めに挑戦	8月11日(金)	山梨県立美術館ワークショップ室	2	43	
書道	自分の書を使いオリジナルカレンダーを制作	12月16日(土)	山梨県立美術館ワークショップ室	8	120	
写真	プロの写真家による写真講座	11月18日(土)	生涯学習推進センター・交流室A・B	1	102	
華道	誰でも参加できるいけばな体験教室	4月22日(土)・23日(日)	岡島百貨店7F大催場	38	120	
フラワーデザイン	フラワーデザイン作品制作体験	11月18日(土)・19日(日)	遊亀公民館展示室	4	50	
ハンドクラフト	工芸盆栽・スタンドグラス作品制作体験	7月23日(日)	遊亀公民館講義室	14	68	
文学	短歌ワークショップ	10月28日(土)	生涯学習推進センター・交流室B	4	21	
茶道	茶道の基本作法を学ぶ体験教室	12月3日(日)	素心菴(芸術の森公園茶室)	8	100	
音楽	高校生以下の若手演奏家によるコンサート	平成30年2月25日(日)	甲斐市双葉ふれあい文化館	11	300	
邦楽	尺八のワークショップを行い、ステージで発表	8月20日(土)・21日(日)、9月10日(土)・11日(日)、10月7日(土)・8日(日)	生涯学習推進センター・交流室C	8	500	
民謡民舞	こどもたちが民謡などをステージで発表	10月15日(日)	コラニー文化ホール小ホール	46	700	
日舞	日舞を通して着付けや着物の所作、礼儀作法等を体験	平成30年2月18日(日)	甲府市中央公民館	7	20	
朗読	幅広い年齢層を対象とした朗読教室	8月6日(日)	山梨県立図書館多目的ホール	9	98	
太鼓	太鼓のワークショップを行い、ステージで発表	8月20日(土)、9月10日(土)、10月15日(土)、11月19日(土)、26日(日)	天野宣音楽事務所	1	700	
吟剣詩舞	こどもたちが吟詠剣詩舞をステージで発表	12月3日(日)	山梨県立文学館講堂	10	125	
				計	171	3,067

部門別フェスティバル受賞者一覧

■県民文化祭賞

部門		
音楽	ソプラノ	渡辺 智美
写真	ネイチャー単写真	八巻 長子
美術	日本画	土屋さち子
書道	漢字	瀧澤 翠溪
文学	小説	菊地 敏彦
〃	児童文学	市川 幸子
〃	エッセイ	秋野 正彰
〃	詩	依田 篤
〃	短歌	山口 明美
〃	俳句	塚原ちづる
〃	川柳	田中 春子

■準県民文化祭賞

部門		
音楽	ピアノ連弾	波羅真由子
		代永 衣
写真	組写真	野中 光征
書道	かな	丸山 純

■県民文化祭優秀賞

部門		
音楽	ピアノ	山田百合乃
〃	〃	大原真衣乃
写真	モノクロ単写真	高津 秀俊
〃	〃	三澤 久
〃	カラー単写真	田中 三郎
〃	〃	三澤 久
〃	ネイチャー単写真	小林 慎子
〃	〃	岡田 泰文
〃	組写真	高津 秀俊
〃	中高生	篠原弘太郎
〃	〃	両角 沙妃
美術	油彩	清水 愛子
〃	〃	白須 寛子
〃	〃	佐藤久美子
〃	〃	芦澤 理乃
〃	水彩	保坂 裕一
〃	〃	上村かな江
〃	彫刻	安井萌々花
〃	工芸	藤田 武男
〃	〃	朝倉 邦憲

部門

美術	工芸	森 洋
書道	漢字	山本 珠麗
〃	〃	木下 麻菜
〃	〃	小澤 碧草
〃	〃	土屋 恵柳
〃	〃	山田 紅楓
〃	〃	中島 康堂
〃	一字書	望月 子耿
〃	〃	松本 江華
〃	調和体	高田 千恵
文学	小説	松 長吉
〃	児童文学	杉山 理恵
〃	エッセイ	相川のぼる
〃	〃	渡辺 久子
〃	詩	石原かずこ
〃	短歌	茅野 眞澄
〃	〃	依田 邦恵
〃	〃	江本たつ子
〃	〃	高村 和海
〃	〃	秋山美弥子
〃	〃	角田 好弘
〃	俳句	木村由紀子
〃	〃	駒田 琇子
〃	〃	保科美知代
〃	〃	内藤よしみ
〃	〃	宮本みよ子
〃	〃	赤池 一博
〃	川柳	加藤 一郎
〃	〃	小川富士子
〃	〃	石原 一糸
〃	〃	浅川のぼる
〃	〃	中込 朝子
〃	〃	一瀬 文男
〃	〃	望月 双葉

□第17回山梨ポピュラー音楽フェスティバル

グランプリ	AYANE
優秀賞	天野朋美
奨励賞	夢んちゅ
審査員特別賞	THE ATTARACTION

(総合フェスティバル集計 出演(出品)者数 419名 来場者数 2,073名 参加者数 2,492名
 部門別フェスティバル集計 出演(出品)者数 6,699名 来場者数 20,168名 参加者数 26,867名)